

# MysSpace 便り

1月号 発行責任者 美瑛町学校教育管理監 鈴木 薫  
美瑛町教育委員会 TEL/92-4144 or 92-4342  
MysSpace開設時間内の直通 090-4771-0082

## マイスペースについて

場所：南町5丁目4-12

(丸山通りを丸山陸上競技場の方向に向かい、手前のデイセンター「すずらん」の看板を右折。下記地図参照)



開設：月～木曜日 13:00～16:30

連絡先：開設時間内の直通電話

090-4771-0082

メール：2022myspace@gmail.com



左のQRコードを読み込み、アドレスをコピーしてお使いください。

### 1月の開設日

日	月	火	水	木	金	土
29	30	31	1	2	3	4
5	6 13:00~ 16:30	7 13:00~ 16:30	8 13:00~ 16:30	9 13:00~ 16:30	10	11
12	13 成人の日	14 13:00~ 16:30	15 13:00~ 16:30	16 13:00~ 16:30	17	18
19	20 13:00~ 16:30	21 13:00~ 16:30	22 13:00~ 16:30	23 13:00~ 16:30	24	25
26	27 13:00~ 16:30	28 13:00~ 16:30	29 13:00~ 16:30	30 13:00~ 16:30	31	1

9月に東川町で講演を依頼され行きました。それを聞きに来た保護者から再度話を聞きたいと連絡がありました。「来る者は拒まず」を方針でやっているのでお引き受けしましたが、来られてびっくり、なんとオホーツク地域からわざわざ来られた方でした。子どもが不登校になり、親も学びたいと思い、いろいろな人からお話を聞いているということでした。

日本全国で不登校（年間30日以上欠席）は2023年に初めて30万人を超えています。小学校は10年前の5倍、中学校2.2倍です。不登校の理由としては、「学校生活に対してやる気が出ない」が32.2%と最も多く、次いで「不安・抑うつ」が23.1%、「生活リズムの不調」が23%などとなっています。（数字はいずれも文部科学省データ）

私も40年近い教員生活で様々な不登校の児童・生徒と関わってきました。原

因が明らかなこともありますが、次第に原因が分からないケースが増えてきました。学校に行けないけど家ではいたって普通な子は「明るい不登校」なんて失礼な言い方をしていたり、「なまけ」とバツサリ言い切る教師がいたり、そんな雰囲気が現場にあった時代もありました。

私は、学校に行けない子どものすべては、「本当は学校に行きたい。行かなければならない」と思っていること。そして、それができない自分に対し自己否定の感情や罪悪感を持っていることが多いこと。子どもが学校に行くのは権利だけど、行かせる義務は親にあることから、親も責任を感じ、なんとか行かせようと頑張って悩むこと。そんな構図も多くみられます。いっそのこと、学校に行けない子どもと一緒に居られる時間を楽しむくらいの気持ちの余裕があってもいいと思っています。

小中学校は、義務教育なので、学校と家庭はつながっているはずですが、学校はつながりを切らないことが大切です。学校に来られなくても、学校とつながっているという気持ちが子どもにあると、自然と子ども自身が学校に行きたい、高校に行きたいと自ら動き出します。それが高校受験に間に合えばいいと思っています。そうやって、次のステージの高校につなげることが大切です。もし不登校のまま高校に行けなかった場合、子どもが関わる社会が「家」だけになってしまうからです。そしてそれを公的に救う機関が十分ではないからです。中学校までの学習は本人が本当に必要だと思えば、いつでも短い時間で回復できます。

ご家庭で、そういったことで苦しんでいるお子さんや保護者の方がいらっしゃいましたら連絡ください。

来年もよろしくお祈りします。良いお年を。